

開催協議会名	令和4年第2回出雲警察署協議会			
開催日時	令和4年6月6日(月)午後2時から午後4時まで			
出席者 会議・協議	協議会委員	12人(錦田会長、石倉副会長、カミーラ委員、蒲生委員、兒玉委員、曾田委員、竹内委員、竹田委員、藤原委員、安田委員、山西委員、渡部委員)		
	警察署	15人(署長、副署長、地域官、主査、総務課長、留置管理課長、生活安全課長、地域課長、平田広域交番所長、大社広域交番所長、刑事第一課長、刑事第二課長、交通総務課長、交通捜査課長、警備課長)		
	署長からの 諮問	諮問事項	1 業務説明 (1) 管内の犯罪情勢について (2) 管内の交通情勢について (3) 出雲警察署新庁舎建設について 2 令和4年度下半期速度取締り指針について	
		説明概要	関係課長が、諮問事項に関する現状、課題等について説明した。	
		答申(意見等)	1 業務説明 (1) 管内の犯罪情勢について ○【委員意見】 特殊詐欺の被害に年齢は関係はないと思われるので、最新の情報を知っておくことが大切と思われる。 ○【委員意見】 特殊詐欺に対してポイントを絞った対策を行うべきではないか。 ○【警察署回答】 現在行っているATMの利用限度額引下げ、コンビニサポートポリスの活用等の他、特殊詐欺を身近な犯罪と認識しない市民に対する広報を更に推進する。 (3) 出雲警察署新庁舎建設について ○【委員意見】	

警察職員の駐車場確保にも配慮して頂きたい。

○【警察署回答】

職員駐車場は、確保している。

また、今後の建設工事に対する住民等の理解が得られるよう説明を行っていききたい。

2 令和4年下半期速度取締り指針について

○【委員意見】

児童の安全対策として、昨年、可搬式オービスによる取締りを実施してもらい効果があったと思う。しかし、県内には1台しかないと聞いており頻繁にはできないことは承知しているが2～3週間に1回と定期的に実施すればより良いと思う。

○【警察署回答】

意見のとおり、可搬式オービスの積極的な活用を含めた対策を検討したい。

○【委員意見】

物理的に速度を出さないようにする方法をとることも必要ではないか。

○【警察署回答】

道路管理者等と連携して進めていきたい。

○【委員意見】

関係機関・団体と連携した交通安全対策を実施していると思うが、具体的にどのような方法があるのか。

○【警察署回答】

各地区の要望を受け、関係機関が合同で現地調査を行い、改善策が実施可能なものから順次対応している。

また、個別の要望に対しても対応している。

○【委員意見】

騒音などマナーが悪い運転者に対する改善方策はないか。

また、都道府県をまたぐ往来制限が解除され、県外から多くの車が入ってくると思

		<p>うがその対策はどのように考えているか。</p> <p>○【警察署回答】 受講者への直接講習のほか、Y o u T u b e 動画など工夫した講習を更に進めていきたい。</p> <p>○【委員意見】 通学路となっている狭い道路における通学時間帯での交通監視は交通事故の抑止効果が高いと思われるので、可能な限りお願いしたい。</p> <p>○【警察署回答】 警察官の街頭活動は有効であるので、更に街頭活動を強化していきたい。</p>
	委員からの意見・提言	
視 察	逮捕術訓練 逮捕術について説明と訓練の実演を視察した。	
委員からの感想	交通関係は住民にとって身近な問題であり、住民からの意見も多く大変だと思うが頑張ってもらいたい。	
そ の 他	なし。	
写 真	 <p>【会長挨拶】</p>  <p>【署長挨拶】</p>	



【協議状況】



【視察状況】